

# 江戸幕府撰国絵図・日本図の世界

## 講演の内容

江戸幕府は諸大名に国ごとの地図を作成させ、これをもとにした日本図を作成し、国の国土を把握した。これを江戸幕府国絵図編纂事業といいます。この事業は数多くの多種多様な地図の作成を促し、明治期以降の地図の近代化を容易にしました。長久保赤水、伊能忠敬、間宮林蔵、シーボルトなどのエピソードを絡めて、江戸幕府撰・国絵図の意義を平易に解説します。

講師 放送大学茨城学習センター客員教授  
神奈川大学国際日本学部特任教授

小野寺 淳 氏

日時 10月16日(土)  
14:00~16:00

会場 茨城県立図書館  
視聴覚ホール



受講申込:お電話にて放送大学茨城学習センターに直接お申し込みください。  
TEL:029-228-0683

定員:80人(先着順)  
申込締切:10月9日(土)

その他:来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。

※できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。

お車の場合は、三の丸庁舎(旧県庁舎)駐車場を利用してください。

主催 放送大学茨城学習センター TEL:029-228-0683

茨城県立図書館

TEL:029-221-5569 Eメール:info@lib.pref.ibaraki.jp